

よりそう

Side by Side

2011.11.2(水)

第 117 号

編集責任: カムラ

編集担当 三好
大流

「本日のミニドリーム活動車両が増えました。一般ボランティアの方の車は第3駐車場の利用をお願いします。」

むかへす あ、たすもな
(遠野版「むかしむかし」)



雨の日 & 休養日は “民話のふるさと遠野”へ Go!!

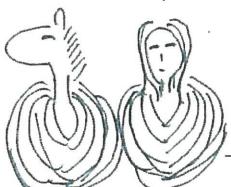
東京 坂巻京子 (タイトル、イラストとも)

雨に降られて作業が中止となり体育館でぼんやりしていたら「これから博物館に行くの!」「昔話の語り部もあるんですって!」と弾んだ声で話す女性に出会いました。正直などろ博物館や昔話にはあまりトキメキを感じなかったのですが観光やお土産を買うせっかくの機会にもなるし...とお供をさせていただくことにしました。

そんな軽い気持ちで向かった『遠野市立博物館』だったのですが、これが何と!すごく楽しかったのです。その地味な名前(ゴメンナサイ)からは思いもよらなかつたピカピカのハイテク施設。映像を多用した展示は、全部しっかり見ると数時間はかかりそうな充実した内容で、博物館が楽しいなんて初めての体験でした。

展示は遠野の人・風土・文化についての紹介ゾーン、『遠野物語』の世界を体感できるゾーンがありどちらも实物資料のほか、映像、音声、写真、ジオラマなどで構成されています。

私のおすすめは二つあります。一つ目はいくつかの展示の前に添えられたイラスト画集。遠野にお嫁さんに来た女性による遠野文化の紹介でとっても面白いんです。ごく今風の絵と文字でつづられているのですが、馬で田を耕している絵があったりして「え? 今も馬なのかな?」などと思わず引き込まれていたりします。二つ目は「オシラサマ」の展示。オシラサマとは東北地方の民間信仰の神様なのですが、実際に民家にまつられていたらしいオシラサマがそこには大集合! その見た目はなんともエキゾチックで、しかもつけられた説明が何ともクールでシュール、摩訶不思議な世界へと引き込まれること間違ひナシです。



基本 2 体で 1 文字(人と馬)
のようですか?
バリエーションも豊か!

そして展示の最後には今回の震災の特集もあります。時間に余裕をもってしっかりと見たい内容になっています。(編集部注: 11/1 現在は終了しています)

さて博物館を堪能して遠野の歴史と文化がわかつた気分になったところで今度は近くの『とおの昔話村』目の前にある「語り部館」で昔話体験です。こちらはハイテク一切なし。地元の方による遠野弁での昔話のライブです。今でも生きている“民話のふるさと”遠野を、是非一人でも多くの方に体験してもらいたいと思いました。

他にもぶらぶらと歩いているだけで色々面白い建物、史跡に出会える遠野、ぜひ街歩きもみなさん心ゆくまで楽しんでくださいね。



ビンビはれ
カッハ

(遠野版
「おしまー」)

<遠野市立博物館>

所在地: 遠野市東館町 3-9 0198-62-2340

開館時間: 午前 9 時 ~ 午後 5 時

(入館受付は午後 4 時半まで)

休館日: 11 月 ~ 3 月 (月曜日、月末日、年末年始。ただし月曜日が祝日及び月末日が日曜、祝日の場合は開館)

資料特別整理日 11/24~11/30, 1/28~1/31

利用料金: 一般 310 円 高校生 210 円 小中生 150 円

<とおの昔話村 昔話体験>

所在地: 遠野物産館 2 階語り部ホール

休館日: 年末年始 (臨時休館の場合あり)

~~~~~

アクセス: 遠野駅から 0.7Km 徒歩 12 分

駐車場: 有 (遠野昔

話駐車場または市

民センター)

### [編集部より]

情報は随時変更の可能性があります。また語り部は時期により実施時間が変わります。行く前に必ず直接問い合わせて確認してください。まごころネット事務局周辺にも遠野マップ他資料が色々ありますよ。

